

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月	
レジメン名	イリノテカン+S-1(胃がん)			
疾患名	胃がん	適応の備考		
適応分類	進行再発			
1コース日数	35 日間	総コース数	コース	催吐性リスク Ⅱ中等度
抗がん剤投与量・投与日 イリノテカン80mg/m ² day1,15、S-1 80mg~120mg/body 分2 day1-day21				
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)				

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	~	35
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30分	●														●									
	点滴静注	プロイメント注150mg	1 本 / body		●														●									
2	主ルート	アロキシ注バッグ0.75mg50mL	1 本 / body	30分	●														●									
	点滴静注	デキサート注射液1.65mg/0.5mL	3 本 / body		●														●									
		デキサートは、3.3mgでも可	/																									
3	主ルート	生食500mL	1 本 / body	90分	●														●									
	点滴静注	イリノテカン	80 mg / m ²		●														●									
4	主ルート		/																									
	点滴静注	生食50ml	1 本 / body	5分	●														●									
5	経口投与	S-1	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		分2 朝夕食後	/																									
	(体表面積)	1.25m ² 未満	80mg/day																									
		1.25~1.5m ² 未満	100mg/day																									
	1.5m ² 以上	120mg/day																										

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- ・プロイメントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・プロイメントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・プロイメントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。